

関東サンガくき翔裕館 (埼玉県久喜市)

実施日：2020年12月9日(水)
参加者：7名



施設での慣れた講習会を行うのとは全く違い、緊張しました。興味を持っていただけるかどうか不安でしたが、ハンドケア方法のレクチャーでは参加者に笑顔もあり、安心しました。自分自身も感染防止のための手洗い・消毒は当たり前と思い行っていました、手荒れによる傷で自分自身が感染源になることは考えていなかったの、とても勉強になりました。



手洗い、うがいでなく手の保湿ケアも大切であるということが分かりました。ユースキンは保湿だけでなく、ひび・あかぎれの傷を治す力もあると知りより良いものだと感じることができました。ハンドクリームのつけ方もご指導いただき、研修から数日たちますが、手荒れが良くなってきています。



手荒れが感染源になる恐れがあること。手指に通過菌が残り院内感染の感染源として危険性を含むことを認識できました。何度も手洗いするため、手荒れは仕方ないと考えていましたが、今回の講習で適切な量と塗り方、正しい使い方を意識することができました。角質が傷ついた状態、軽度のヒビの段階でケアすることで悪化を予防できるため、ケアをしっかり行い、自分自身が院内感染源にならないように看護していきたいと思います。

